

令和5年度

募集
延長

三重県議会

インターンシップ実習生

地方議会の在り方を一緒に考えてみませんか

インターンシップ実習の主な内容

① 議員へのインタビュー・意見交換

議員活動の実際や実習生が関心のあるテーマなどについて、議員へのインタビューや意見交換をします。

② 県政の重要課題についての調査・検討

各常任委員会・特別委員会・検討会・政策討論会議等で議論されている課題に係る調査・検討業務を通じて、地方自治の課題への理解を深めます。

③ 本会議などの傍聴・議会活動に関する講義

議会で行われる様々な会議を傍聴して、議会活動の実際を体験します。三重県議会の議会改革の取組や議会事務局が行っている業務を学びます。

④ 実習生による提案・意見発表

インターンシップ実習で学んだことを踏まえて、地方議会のあり方などについて、公開の報告会で、議会に対して提案・意見発表を行います。

体験者の声

- ◆ 議員や職員から直接話を聞くことで、三重県議会の実態や課題を見出せました。
- ◆ 議員と話をしたこと等、あまり経験できないことができました。
- ◆ 実際の職場の雰囲気を知ることで将来像の輪郭が見えてくるようになりました。
- ◆ 講義や業務説明で様々な資料をもらい議会と行政の関係が理解できました。等

募集要項

<参加対象> **大学院で、公共政策に関連する研究を行っている学生**

<実習期間> 令和5年9月中の2週間程度 ※できる限り希望に沿って調整します

<申込締切> **令和5年7月27日(木) 必着 【募集期間延長!】**

<申込方法> 大学院の担当窓口を通じてお申込みください。

詳細は
こちら

